

|              |  |         |          |
|--------------|--|---------|----------|
| 授業コード        | C01000000  | 開講年度・学期 | 2019年度後期 |
| 科目授業名        | 企業経営概論   |         |          |
| 英語科目授業名      | Introduction to Business Administration  |         |          |
| 科目ナンバー       | CAMAG3302  |         |          |
| 単位数          | 2単位  | 授業形態    | 講義       |
| 担当教員氏名（代表含む） | 中瀬 哲史他   |         |          |
| 履修上の制限       |  |         |          |
| 科目の主題        | <p>「企業経営概論」とは、経営学の初学者に向けた、経営コースに関係する教員がオムニバスで担当する科目です。商学部の必修科目「経営学」で学ばれた商学部生にとっては、経営コースの専門科目の受講前に、それらがどのような内容なのかをつかむことのできるものです。</p>  |         |          |
| 授業の到達目標      | <p>基本的な事柄だけではなく、各教員の担当する専門科目の重要なポイント、各教員が所属する学会の最新の動向を反映する問題、日々動いている企業経営上の現象なども取上げられることと思います。そこで、必修科目の「経営学」とは違った視点からの、またより専門的な視点からの講義を期待してもらえと思います。</p> <p>そのため、本授業の到達目標とは、経営コースの授業科目に対する認識を深めてもらい、企業経営の醍醐味を感じてもらうことです。</p>  |         |          |
| 授業内容・授業計画    | <p>第1回：「オリエンテーション」と「公共経営と生産システムの歴史と現状」<br/> 第2回：「市場と組織」<br/> 第3回：「経営管理」<br/> 第4回：「標的市場と製品マーケティング（事例編）」<br/> 第5回：「標的市場と製品マーケティング（理論編）」<br/> 第6回：「老舗企業の経営の実際」<br/> 第7回：「人的資源管理の実際1」<br/> 第8回：「人劇資源管理の実際2」<br/> 第9回：「官僚制と科学的管理法」<br/> 第10回：「環境適合理論とマトリクス組織」<br/> 第11回：「経営財務（コーポレート・ファイナンス）」<br/> 第12回：「コーポレート・ガバナンス」<br/> 第13回：「和歌山県での起業について」<br/> 第14回：「トヨタ生産システムと生産システムの発展」とまとめ</p> |         |          |
| 事前・事後学習の内容   | <p>事前学習として、各教員担当授業に関わるキーワードの提示。<br/> 事後学習として、各教員から課される授業内試験、レポート。</p>  |         |          |
| 評価方法         | 各教員による授業内試験ないしレポート。  |         |          |
| 受講生へのコメント    | 何気なく見る企業行動において、どのような工夫がなされているのか、関心をもちようにしてください。  |         |          |
| 教材           | 各教員から適宜指示される。  |         |          |